

苫小牧工業高等専門学校		開講年度	平成29年度 (2017年度)	授業科目	英語Ⅲ B
科目基礎情報					
科目番号	K3-1606		科目区分	一般 / 必修	
授業形態	授業		単位の種別と単位数	履修単位: 2	
開設学科	環境都市工学科		対象学年	3	
開設期	通年		週時間数	前期:2 後期:2	
教科書/教材	教科書: Terry O'Brien (他)「TOEIC Bridge: Lounge」(南雲堂) / 参考図書: 「SEED 総合英語」(文英堂), 「TOEIC Bridge 公式ガイド&問題集」(国際ビジネスコミュニケーション協会 TOEIC運営委員会)				
担当教員	佐藤 奈々恵				
到達目標					
1. 一般的な英文の内容を日本語で説明できる。 2. 標準的な単語や語法・文法を理解できる。 3. 一般的な英文の読解や聴解ができる。 4. 継続的な学習によって、第4学年末で受験するTOEICテストにおいて400点以上を取得するために必要な基礎力を確認できる。 5. 英文教材の読解や聴解を通して、国内事情・海外事情の概要を深く理解できる。					
ルーブリック					
	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安		
評価項目1	一般的な英文の内容を日本語で説明できる	基本的な英文の内容を日本語で説明できる。	基本的な英文の内容を日本語で説明できない。		
評価項目2	標準的な単語や語法・文法を理解できる。	基本的な単語や語法・文法を理解できる。	基本的な単語や語法・文法を理解できない。		
評価項目3	一般的な平易な英文の読解や聴解ができる。	基本的な英文の読解や聴解ができる。	基本的な英文の読解や聴解ができない。		
評価項目4	継続的な学習によって、第4学年末にTOEICテスト・スコア400点を取得することが可能となる基礎力を確認できる。	継続的な学習によって、第4学年末にTOEICテスト・スコア400点取得を目指すことができる基礎力を確認できる。	継続的な学習によって、第4学年末にTOEICテスト・スコア400点取得を目指すことができない。		
評価項目5	英文教材の読解や聴解を通して、国内事情・海外事情の概要を深く理解できる	英文教材の読解や聴解を通して、国内事情・海外事情の概要を理解できる	英文教材の読解や聴解を通して、国内事情・海外事情の概要を理解できない		
学科の到達目標項目との関係					
学習目標Ⅰ 人間性 学習目標Ⅱ 実践性 学習目標Ⅲ 国際性 学校目標 A (教養) 地球的視点で自然・環境を考え、歴史、文化、社会などについて広い視野を身につける 本科の点検項目 A-i 社会、経済、法学、哲学、歴史、文化、言語など社会科学および人文科学に関する基本的な事項について説明できる。 学校目標 C (コミュニケーション) 日本語で記述、発表、討論するプレゼンテーション能力と国際的な場でコミュニケーションをとるための語学力の基礎能力を身につける 本科の点検項目 C-iv 英文を正しく読解し、その内容を日本語で説明できる 学校目標 E (継続的学習) 技術者としての自覚を持ち、自主的、継続的に学習できる能力を身につける 本科の点検項目 E-ii 工学知識、技術の修得を通して、継続的に学習することができる					
教育方法等					
概要	英語ⅢBでは、「語彙力」「文法力」「読解力」「聴解力」を総合的に養成し、第4学年末で受験するTOEICテストにおいて、テストスコア400点以上を取得するために必要な基礎力の定着を目指す。				
授業の進め方・方法	TOEIC Bridge形式の問題演習を中心とし、語法・文法を理解するとともに、読解力および聴解力の向上を目指す。必要に応じて、学習内容の理解を深めるためのプリント教材を使用する。				
注意点	1) 英語力の維持・向上のため、主体的な学習を継続すること。 2) 積極的な姿勢で問題演習に取り組むこと。 3) 授業の時には、英和辞書を必ず持参すること。				
授業計画					
	週	授業内容	週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	TOEIC、TOEIC Bridgeの説明	TOEIC Bridgeの出題形式など、基本的な事柄を理解できる。	
		2週	Lesson 1. 天気	Lesson 1の英文を理解し、内容を日本語で説明できる。時制(現在形、過去形)を理解し、運用できる。	
		3週	Lesson 1. 天気	Lesson 1の英文を理解し、内容を日本語で説明できる。時制(現在形、過去形)を理解し、運用できる。	
		4週	Lesson 2. ミーティング、メッセージ	Lesson 2の英文を理解し、内容を日本語で説明できる。冠詞と代名詞の用法を理解し、運用できる。	
		5週	Lesson 2. ミーティング、メッセージ	Lesson 2の英文を理解し、内容を日本語で説明できる。冠詞と代名詞の用法を理解し、運用できる。	
		6週	Lesson 3. 健康	Lesson 3の英文を理解し、内容を日本語で説明できる。進行形を理解し、運用できる。	
		7週	Lesson 3. 健康	Lesson 3の英文を理解し、内容を日本語で説明できる。進行形を理解し、運用できる。	
		8週	前期中間試験		
	2ndQ	9週	Lesson 4. 広告、セール	Lesson 4の英文を理解し、内容を日本語で説明できる。名詞の用法を理解し、運用できる。	
		10週	Lesson 4. 広告、セール	Lesson 4の英文を理解し、内容を日本語で説明できる。名詞の用法を理解し、運用できる。	
		11週	Lesson 5. 投資、オフィス備品	Lesson 5の英文を理解し、内容を日本語で説明できる。形容詞と副詞の用法を理解し、運用できる。	
		12週	Lesson 5. 投資、オフィス備品	Lesson 5の英文を理解し、内容を日本語で説明できる。形容詞と副詞の用法を理解し、運用できる。	

後期	3rdQ	13週	Lesson 6. 電話メッセージ	Lesson 6の英文を理解し、内容を日本語で説明できる。接続詞と前置詞の用法を理解し、運用できる。
		14週	Lesson 6. 電話メッセージ	Lesson 6の英文を理解し、内容を日本語で説明できる。接続詞と前置詞の用法を理解し、運用できる。
		15週	演習問題	TOEIC Bridgeテストの演習で、要点を理解できる。
		16週	前期定期試験	
	4thQ	1週	Lesson 7. 仕事、昇進	Lesson 7の英文を理解し、内容を日本語で説明できる。助動詞や使役・感覚動詞の用法を理解し、運用できる。
		2週	Lesson 7. 仕事、昇進	Lesson 7の英文を理解し、内容を日本語で説明できる。助動詞や使役・感覚動詞の用法を理解し、運用できる。
		3週	Lesson 8. フライト、旅行	Lesson 8の英文を理解し、内容を日本語で説明できる。時制（未来形）を理解し、運用できる。
		4週	Lesson 8. フライト、旅行	Lesson 8の英文を理解し、内容を日本語で説明できる。時制（未来形）を理解し、運用できる。
		5週	Lesson 9. 住居	Lesson 9の英文を理解し、内容を日本語で説明できる。比較を理解し、運用できる。
		6週	Lesson 9. 住居	Lesson 9の英文を理解し、内容を日本語で説明できる。比較を理解し、運用できる。
		7週	Lesson 11. メディア	Lesson 11の英文を理解し、内容を日本語で説明できる。時制（完了形）を理解し、運用できる。
		8週	Lesson 11. メディア	Lesson 11の英文を理解し、内容を日本語で説明できる。時制（完了形）を理解し、運用できる。
	4thQ	9週	後期中間試験	
		10週	Lesson 12. 注文、発送	Lesson 12の英文を理解し、内容を日本語で説明できる。受動態を理解し、運用できる。
		11週	Lesson 12. 注文、発送	Lesson 12の英文を理解し、内容を日本語で説明できる。受動態を理解し、運用できる。
		12週	Lesson 13. 顧客サービス	Lesson 13の英文を理解し、内容を日本語で説明できる。関係詞の用法を理解し、運用できる。
13週		Lesson 13. 顧客サービス	Lesson 13の英文を理解し、内容を日本語で説明できる。関係詞の用法を理解し、運用できる。	
14週		Lesson 14. 環境	Lesson 14の英文を理解し、内容を日本語で説明できる。仮定法を理解し、運用できる。	
15週		Lesson 14. 環境	Lesson 14の英文を理解し、内容を日本語で説明できる。仮定法を理解し、運用できる。	
16週				

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週	
基礎的能力	人文・社会科学	英語	英語運用の基礎となる知識	英語のつづりと音との関係を理解できる。	3	前2,前3,前4,前5,前6,前7,前9,前10,前11,前12,前13,前14,前15
				英語の標準的な発音を聴き、音を模倣しながら発声できる。	3	前2,前3,前4,前5,前6,前7,前9,前10,前11,前12,前13,前14,前15
				リエゾンなど、語と語の連結による音変化を認識できる。	3	前2,前3,前4,前5,前6,前7,前9,前10,前11,前12,前13,前14,前15,後1,後2,後3,後4,後5,後6,後7,後8,後10,後11,後12,後13,後14,後15
				中学で既習の1200語程度の語彙を定着させるとともに、2600語程度の語彙を新たに習得する。	3	前2,前3,前4,前5,前6,前7,前9,前10,前11,前12,前13,前14,前15,後1,後2,後3,後4,後5,後6,後7,後8,後10,後11,後12,後13,後14,後15

			中学校で既習の文法事項や構文を定着させる。	3	前2,前3,前4,前5,前6,前7,前9,前10,前11,前12,前13,前14,前15
			高等学校学習指導要領に示されているレベルの文法事項や構文を習得する。	3	前9,前10,前11,前12,前13,前14,前15,後1,後2,後3,後4,後5,後6,後7,後8,後10,後11,後12,後13,後14,後15
		英語運用能力の基礎固め	日常生活や身近な話題に関して、毎分100語程度の速度ではっきりとした発音で話された内容から必要な情報を聞きとることができる。	3	前2,前3,前4,前5,前6,前7,前9,前10,前11,前12,前13,前14,前15
			平易な英語で書かれた文章を読み、その概要を把握し必要な情報を読み取ることができる。	3	後1,後2,後3,後4,後5,後6,後7,後8,後10,後11,後12,後13,後14,後15
			毎分100語程度の速度で平易な物語文などを読み、その概要を把握できる。	3	前2,前3,前4,前5,前6,前7,前9,前10,前11,前12,前13,前14,前15
			毎分120語程度の速度で物語文や説明文などを読み、その概要を把握できる。	3	後1,後2,後3,後4,後5,後6,後7,後8,後10,後11,後12,後13,後14,後15

評価割合

	試験	課題および各種テスト(授業への取り組み姿勢と達成度を含む)				その他	合計
総合評価割合	60	40	0	0	0	0	100
基礎的能力	60	40	0	0	0	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0